

飛び地自治体連携による成果連動型スポーツ健康まちづくり事業について

金ケ崎町保健福祉センター

1 事業名

飛び地自治体連携による成果連動型スポーツ健康まちづくり事業

(デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)事業)

2 連携自治体等

兵庫県西脇市、京都府南丹市、福井県大野市

(株)つくばウエルネスリサーチ、(株)タニタヘルスリンク



3 地方創生として目指す将来像

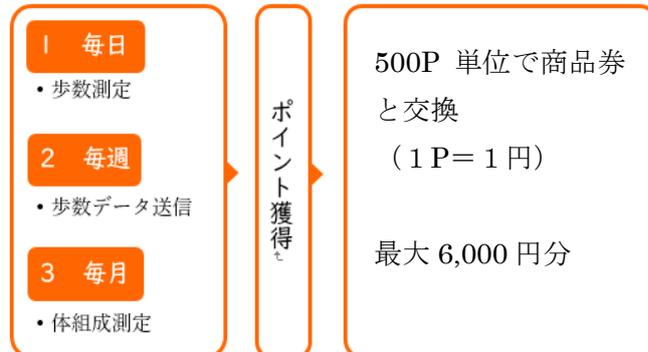
100歳になっても生涯現役で活躍できるまちとして、地域活動に参加し、スポーツ・健康づくりを楽しみ、地域で役割を持ちながら暮らすことができるまちの実現を目指していく。

4 事業内容

(1) 健幸ポイント事業

株式会社タニタヘルスリンクのシステムを活用し18歳以上の町民を対象として、活動量計(消費エネルギー、歩行時間等が測定できるデータ送受信機能つき歩数計)や体組成計などを活用し、自分のからだの状態を「見える化」することにより運動を始める、続けることを支援する健康づくり事業。

①ポイント獲得イメージ



②ポイントの種類(※参考資料2)

歩数に対して

- 1 毎日歩数ポイント(1日)
- 2 がんばってますポイント(月平均)
- 3 歩数アップポイント(ゴール達成)

体組成に対して

- 1 体組成測定ポイント
- 2 変わりましたポイント(BMI、筋肉率)

行動に対して

- 1 送信ポイント
- 2 アンバサダー養成講座受講ポイント
- 3 行きましたポイント(事業参加)

③専用アプリ「からだカルテ」



ポイント、歩数や体組成測定結果等をスマホやパソコンで確認できる。事業お知らせ機能、コラム等も。バーチャルウォーキングラリー中は積み上げ歩数に応じてコース中の現在地、ランキング等を表示。

④歩数記録証

参加者全員に月間の歩数等を印字した記録証を郵送。(年3~4回/不定期)



(2) 健康の駅整備

みどりの郷内に設置し測定拠点として運営。体組成計、エアロバイク等を配置。

(3) 健幸アンバサダー養成

健康づくり無関心層を含む地域住民に心に届く情報として、健康に関する正しい情報を伝え拡散する人材「健幸アンバサダー」を養成。 令和3年度 43人 令和4年度 46人

5 地域再生計画に掲げる目標値に対する状況

K P I		2021年度 増加分 (1年目)	2022年度 増加分 (2年目)	2023年度 増加分 (3年目)	累計
①健康寿命の延伸/医療費・介護給付費の抑制額 (百万円)	4市合計 実績値/目標値	—	—	—/293	—/293
	<u>金ケ崎町</u> 実績値/目標値	—	—	—/40	—/40
②健幸ポイントプログラムの参加者数(人)	4市合計 実績値/目標値	2,432/2,580	5,242/5,820	7月末時点 7,596/8,550	—/8,550
	<u>金ケ崎町</u> 実績値/目標値	480/500	933/950	7月末時点 1,104/1,160	—/1,160
③80・90歳代の健幸ポイントプログラムの参加者数(人)	4市合計 実績値/目標値	247/380	507/870	7月末時点 —/1,280	—/1,280
	<u>金ケ崎町</u> 実績値/目標値	23/75	56/143	7月末時点 82/174	—/174
④事業を通じた市民の健康投資 (万円)	4市合計 実績値/目標値	—	1,464/1,290	—/1,650	—/2,940
	<u>金ケ崎町</u> 実績値/目標値	—	236/250	—/480	—/730

*表中②、③の金ケ崎町の値は各時点での総数

**健康投資 事後アンケート回答者355人のうち、設問「本事業に参加することによって掛かった費用(運動教室等の参加費、スポーツ用品・用具購入費、交通費、飲食代等)の金額は、この1年間でおおよそいくら程度ですか。」について、回答者の平均金額を算出し、参加2年目者数を乗じて算出。

6 事業費実績及び今後の見込

別紙のとおり

7 翌年度以降の取組方針について

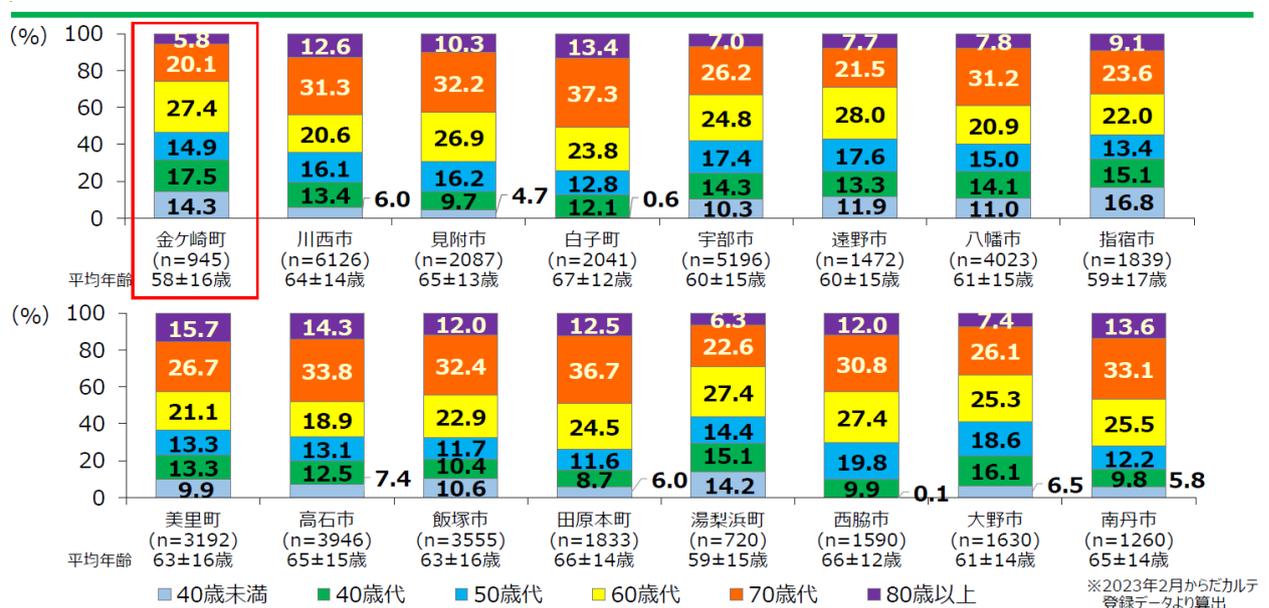
(1) 取組状況

- ・令和5年9月7日現在の参加者は1,145人（18歳以上人口の約9%）が参加する大型健康づくり事業となっており、参加者の平均年齢が低いことが特徴。若いうちから健康に関心を持ち、継続的に健康管理を行うことにつながっている。
- ・歩数ランキング及び部位別の筋肉量や脂肪量の継続的なモニタリングが好評であり、男性の参加者が過去の健康事業に比べて圧倒的に多い。（男性：女性＝4：6）
- ・参加者管理にかかる事務的作業が過多である。（機器・アプリ不具合及び交換、新規申込、コース変更、お知らせ対応等）。
- ・生活習慣の改善をテーマとする事業の性質上、長期的に取り組むべき事業であり、短期的には効果が見えにくく、事業費が高額となっている。

(2) 取組方針

上記を踏まえ、費用対効果を今後さらに精査して十分に考慮し、今後の取組の方向性について検討する。

(参考資料1) 令和5年2月時点の参加者年齢構成



(参考資料2)

令和5年度ポイント付与ルール (R5.2.1~R6.1.31)

ポイント名称	条件	ポイント数
毎日歩数ポイント	1日の歩数が基準歩数※1を達成すると付与	最大 15 ポイント/日
がんばってますポイント	(A)月の平均歩数がベースライン歩数※2から一定数増加すると付与 (B)月の平均歩数が推奨歩数(75歳未満9,000歩、75歳以上7,000歩)を達成すると付与	最大 400 ポイント/月 (A+B)
体組成測定ポイント	体組成測定をすると付与	20 ポイント/回(月1回まで)
変わりましたポイント	筋肉率やBMI(肥満度)の状態に応じて付与	最大 300 ポイント (3ヶ月に1回)
送信ポイント	データ送信すると付与	5 ポイント/週
行きましたポイント	町が指定する運動プログラム等のイベントに参加すると付与	100 ポイント/回
歩数アップポイント	ウォーキングラリーでゴールを達成すると付与	500 ポイント
紹介ポイント	新しい参加者を紹介すると付与(紹介された人が翌月1回以上送信した場合に限ります。)人数制限なし 運用開始:令和5年度募集開始以降(令和5年5月~)	100 ポイント/1人 (75歳未満を紹介した場合) 200 ポイント/1人 (75歳以上を紹介した場合)
アンバサダー養成講座受講ポイント	健幸アンバサダー養成講座を受講することで付与(令和3年度・4年度受講者を除く)	200 ポイント



※1 毎日歩数ポイント基準歩数の詳細

75歳未満

基準歩数	ポイント数
4,500歩	3
5,000歩	5
6,000歩	7
7,000歩	10
8,000歩	12
9,000歩	15

75歳以上

基準歩数	ポイント数
3,500歩	5
4,000歩	7
5,000歩	10
6,000歩	12
7,000歩	15

(別紙)

6 事業費実績及び今後の見込

		補助 対象	R3実績	R4実績	R5当初	3年間合計見込	R6見込	R7見込	5年間合計見込
歳出	人件費		1,604,831	2,013,791	2,268,000	5,886,622	2,268,000	2,268,000	10,422,622
	委託料		31,294,294	26,899,446	35,556,000	93,749,740	24,091,279	28,374,279	146,215,298
	(1) 中間支援	●	3,465,000	3,465,000	3,465,000				
	(2) 評価	●	2,750,000	2,447,500	6,050,000				
	(3) 運営及びシステム提供		24,818,794	21,218,109	24,633,236				
	①システム利用	●	9,990,000	5,428,500	7,059,360				
	②運営1 (補助対象)	●	12,029,114	13,444,109	11,441,876				
	③運営2 (商品券)		1,147,000	2,345,500	6,132,000				
	④運営3 (健康の駅整備)		1,652,680	0	0				
	(4) 人材育成	●	180,220	803,328	307,764				
	(5) 成果報酬	●	80,280	-1,034,491	1,100,000				
	需用費		76,706	0	71,000	147,706	0	0	147,706
	役務費		0	0	55,000	55,000	0	0	55,000
	総事業費		32,975,831	28,913,237	37,950,000	99,839,068	26,359,279	30,642,279	156,840,626
	(うち補助対象経費)		28,494,614	24,553,946	29,424,000	82,472,560	20,938,289	22,318,789	125,729,638
歳入	デジタル田園都市国家構想交付金		14,247,000	12,276,973	14,712,000	41,235,973	10,469,145	11,159,395	62,864,513
	企業版ふるさと納税			2,000,000		2,000,000			2,000,000
	保険者努力支援交付金 (健幸ポイント分)		803,000	260,000	260,000	1,323,000	260,000	260,000	1,843,000
	一般財源		17,925,831	14,376,264	22,978,000	55,280,095	15,630,134	19,222,884	90,133,113
抑制効果 外来医療費抑制額*			5,280,000	13,023,000	21,619,000	39,922,000	31,799,750	44,192,938	115,914,688

* 外来医療費抑制額

(株) つくばウエルネスリサーチによる2023年度医療費・介護給付費抑制効果分析中間報告 (R5.9月) から試算したもの。令和3年度～令和4年度に本事業に参加した40歳以上の国民健康保険及び後期高齢者医療保険加入者のうち医療費データ及び歩数データのある者142人を参加群とし、参加群と同様の性別、平均年齢、年齢区分 (65歳未満、65～74歳、75歳以上)、医療費状況にある非参加群を設定し、令和2年度医療費をベースとして年間医療費の差を算出。令和4年度医療費は8か月分であるため12か月分に変換して算出。令和5年度以降については推計値。